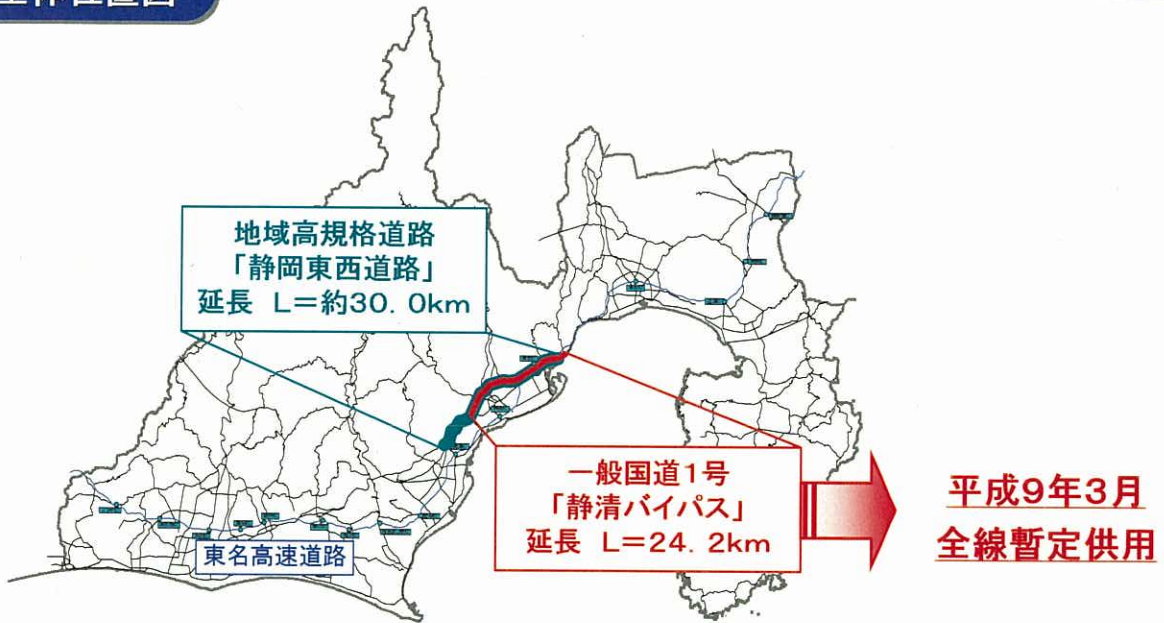


一般国道1号 静岡バイパスは、静岡市街地を通過する国道1号現道の交通を迂回させ、市内の日常生活における利便性の向上・交通混雑の緩和・交通安全の確保を図る延長24.2kmの地域高規格道路です。

また、市内を南北に伸びる幹線道路と接続し、物流拠点である清水港や東名・第二東名などの高規格幹線道路と連結することから、静岡都市圏の経済発展には欠かすことのできない道路です。

静岡バイパスは、地域高規格道路「静岡東西道路」の一部に位置づけられています。昭和43年に事業化され、数回にわたる暫定供用を経て平成9年3月に全線暫定供用しました。

全体位置図



事業計画平面図

